

2022 年度 女子バスケットボール部 メンバーインタビュー

スローガン

一貫～揺るぎない自信～

部員数 21～40人

所属学群 体育専門学群, 情報学群

練習場所 中央体育館バスケットボール場

主な成績

第73回全日本大学バスケットボール選手権大会 ベスト8

第56回関東大学女子バスケットボール選手権大会 第3位

第12回関東大学女子バスケットボール新人戦 ベスト16

池田 沙紀(体育4年)

湊崎 天音(体育2年)

— 私が目指す「バスケットボール」

池田

チームとしては日本一という目標を掲げています。一人一人の日本一になる目的は違っていると思うので、それぞれの目的が果たせるような最終地点に到達できればと思っています。

湊崎

競技で日本一になることはもちろんですが、競技面以外でも、日本一のチームになるということも大切にしています。応援されるチームになれるように広報活動を頑張っていたり、会場での過ごし方なども意識しています。



ー 筑波大学をどう思っていた？

池田

頭が良いイメージでスポーツでの競技力が高い選手が多く、切磋琢磨し合える大学だ、と思っていました。筑波大学は他競技のレベルも高く、運営やチームビルディングなどで学ぶことが多いと感じています。

湊崎

筑波大学は、様々な学群・学類が集まっており、留学生も多く、多くの刺激がある場所だと思います。バスケ部は賢くプレーしている印象が強かったです。推薦の選手が少ない中で、選手自身で考えてプレーしているイメージがありました。

ー 今のチームで学んだこと、チームの好きなところ

池田

選手一人一人に個性・考え方があり、その中で組織をまとめることを学びました。推薦の選手はバスケの経験が豊富で、一般の選手はバスケ以外の道についても考えています。チームを作り上げていく上で、色々な意見を聞くことで自分自身の知識の幅も広がりました。好きなところは、本当に仲が良く居心地が良いところです。

湊崎

バスケ部という1つのクラブを運営していく上でもチームビルディングや栄養・体組成など、勝つチームになるためには様々なアプローチがあることに気付けたのは、自分にとって大きな学びでした。好きなところは、池田さんと同様、チームの居心地が良いところです。



— これからの目標(直近の目標、人生の目標)

池田

競技は続けられるだけ続けたいと思っています。その後は指導者として自分が経験してきたことや学んできたことを教えたいです。

湊崎

まだ迷ってはいますが、卒業後は大学院に進学して、より深くスポーツマネジメントについて学んで、社会で活躍していきたいです。



— 未来のチームメイトに一言

池田

バスケ部は学年問わず仲が良いです。一方でコートの中ではメリハリをつけられるチームです。4年間を過ごしてきて、充実した環境・スタッフの中で競技ができるのは、本当に楽しく感じているので、ぜひ入部してほしいと思います。

湊崎

筑波大は一般入学も推薦入学も関係なく一緒に練習が出来る、一般で入学した選手にとっては申し分のない環境です。バスケを最高峰レベルで追求している選手と、同じところを目指して競技できるのは大学が最後のチャンスだと思います。少し勇気はあるかもしれませんが、ぜひ入部して欲しいです。

